



インスピレーションになろう

2019年5月29日
通算第2667回例会
会報通算第2339回



第55期テーマ「理念は、時代の要請に応え」～共に学び、共に気づき、共に行動～

Toba
Rotary
Club

Since 1964



本日の例会プログラム

【ソング】「ROTARY」

【会長挨拶・報告】

【幹事報告】

【出席報告】

【ニコニコBOX報告】

【委員会報告】

【行事】 新会員卓話(プログラム委員会担当)
中村幸広 君



次回の予告 6月9日

※例会変更 6月5日(水)例会と振替
場所：鳥羽小学校体育館

【ソング】「君が代」「奉仕の理想」

【行事】 第16回「インターナショナルだよ！
鳥羽の子ども達」

(国際奉仕・青少年奉仕委員会担当)

11:30～ 例会・昼食・準備

12:30～ 受付

13:00 開会式

15:00 閉会式

前回の記録 5月22日

【ソング】「四つのテスト」

【R財団年次寄付認証バッジ授与】松田音壽 君

【コラム】吉田一喜 君

【行事】ゲスト卓話(社会奉仕委員会担当)

鳥羽第一野球スポーツ少年団代表 大井伸記 様

鳥羽サッカースポーツ少年団代表 松井保明 様

会長挨拶・報告

本日のゲストは、鳥羽第一野球スポーツ少年団代表 大井伸記様、鳥羽サッカースポーツ少年団代表 松井保明様にお越し頂いております。後ほどのゲスト卓話を楽しみにしております。

先日19日の「ロータリーYar!Yar!Concert」には、鳥羽RCを代表して小林君、森岡君に出演していただきました。お二人には素晴らしい歌声をご披露いただき、また、クラブメンバーも大勢応援に駆け付けて下さり、ありがとうございました。

幹事報告

1. 第55期5月定例理事会開催のお知らせ
日時：5月29日(水)例会終了後 13:40～
場所：かんぽの宿例会会場隣 円卓
2. 例会場変更に伴う引っ越しについて、会長・幹事経験者の方々と相談しながら進めていきたいと思いますのでよろしくお願いします。
3. 本日、次年度会長・幹事を励ます会を開催させていただきます。出席者の皆様よろしくお願いします。
4. 近隣クラブ例会変更はございません。

委員会報告

- 第56期幹事⇒例会終了後、第3回理事会(臨時)を開催させていただきます。
- 国際奉仕委員会⇒「インターナショナルだよ！鳥羽の子ども達」と懇親会バーベQの出欠を回覧させていただきます。多くのご参加をお願いします。
- 5月家庭集会報告⇒ホスト：野村一弘君

| | | |
|------------|-------|--------|
| 5/22ホームクラブ | 22/29 | 75.83% |
| 5/8確定出席率 | 25/31 | 80.65% |

○会長 濱崎與吉 ○副会長 池田長示 ○幹事 宮濱克行

○会報担当 原田佳代子・和田英孝・小川剛生・丸川竜也

○事務局 〒517-0022 鳥羽市大明東町1-7 鳥羽商工会議所2F

TEL 0599-25-6039 FAX 0599-26-4588 E-mail: tobararc@poplar.ocn.ne.jp

○例会日 毎週水曜日 12時30分～13時30分

○例会場 鳥羽市安楽島町1200-7 日本郵政(株)かんぽの宿鳥羽 TEL 0599-25-4101

鳥羽



■鳥羽サッカースポーツ少年団

代表 松井 保明 様

鳥羽サッカー少年団は鳥羽に唯一のサッカー少年団で2005年に設立し、本年で15年目になります。

練習場所ですが、土日は鳥羽小学校、木曜日の夜は加茂小学校体育館で1年生から6年生約40名で活動しており、スタッフは7名です。県内には約110チームがあり、最高成績はベストです。また、サッカーは低学年も低学年同士で試合をしますのです、どの年齢でもすぐに試合を楽しむことができます。

選手を鳥羽全土から募集したのは理由がありまして、鳥羽は離島をはじめ地域が離れており中学校や高校にならないと一緒になることがありません。そこで、サッカーを通じて小学校の時から交流することで、選手・保護者共に交流でき、離れた地域が近づくと考えました。

少年団活動を通じて多くの選手・保護者と関わらせていただいた事でいろいろな考えに触れ、吸収することができました。選手に押し付けるようなことはせず、失敗を恐れずチャレンジできる環境作りを心がけてきました。私は指導者という言葉があまり好きではなく、私自身はサッカーの伝道師だと思っています。年齢に関係なくお互いの意見を尊重し、「教える」のではなく「伝える」。「習う」のではなく「感じる」様な声がけを大切にしています。そのためにはサッカーだけでなく多くの事を体験し感性を磨いてほしいです。

今後はサッカー少年団の活動を通じて輪を広げ、OB・OG達を通じていろいろな年代と交流できる場所を作っています。そうすることで、いろいろな年代と交流ができ、鳥羽の輪は広がっていくと思います。そして、鳥羽に試合に来たときに鳥羽ならではのものを副賞として持って帰ってもらうことで、鳥羽の良さをPRできるよい機会にもなると考えています。サッカーというスポーツを通じて、鳥羽の活性化のお手伝いできれば幸いです。



■鳥羽第一野球スポーツ少年団

代表 大井 伸記 様

本日はお招きいただき、誠にありがとうございます。

日頃は、スポーツ少年団活動へのご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

私ども、鳥羽第一野球スポーツ少年団は教育委員会の記録では1979年（昭和54年）4月に発足し、今年で40周年を迎えました。

現在、市内では唯一の三重県軟式野球連盟に登録をしているチームとなり、団員は鳥羽・安楽島・加茂・答志・鏡浦の各小学校の1年生から6年生の男女あわせて30名で日々、元気よく大好きな野球に取り組んでいます。また指導者は公益財団法人日本スポーツ協会公認の「スポーツ少年団認定指導員」が10名在籍しています。



団の基本理念は、「野球を通じて団員各自の人間形成を目指し、社会生活の基礎・基盤となる協力や思いやりの心を培うことができるような子どもたちの育成」とし、活動方針は、

- ・大きな声で挨拶ができる人になる。

- ・身の回りの物（グラウンド・道具など）を大切にすることができるようになる。
- ・どんなことでも最後までやり通す、諦めないで努力するような人になる。
- ・人を思いやる気持ち、チームワークを大切にすることができるようになる。
- ・野球ができることを家族、指導者、地域の方々に感謝することができるようになる。としています。

主な活動は毎週土日と祝日を中心に、鳥羽中央公園多目的グラウンドを拠点として練習や交流試合を行っています。また各種大会への参加や遠征も積極的に行っており、年間で100試合を超える年もあります。過去には愛知県で行われている「イチロー杯学童軟式野球大会」や「中京少年野球大会」などの東海地方の200チームを超える参加がある大きな大会にも出場し、近隣だけではなく県外チームとの交流も深め、対戦したご縁で現在でも夏休みや卒団旅行などで鳥羽を訪れてもらい、試合や親睦が続いています。

また、野球以外のイベントなどを団員の父兄で構成されている育成会の皆さんに企画してもらっています。夏の合宿や新入団員歓迎会、親子対決の試合などで盛り上がり、楽しい思い出をたくさん作っています。その中でも毎年3月に行う「卒団式」は年々すばらしいセレモニーとなっており、1年間の写真などを記録したDVDの上映や在団生による余興、最後に卒団生が一人ずつ両親への感謝の手紙を読み上げて会場が涙や笑いに包まれ、いつもこの時が来ると誰もがスポ少をやっていた良かったと思う瞬間になります。

最後に、我々指導者の想いを述べさせていただきます。

まずは鳥羽で唯一のチームとなった今、どんな事があっても消滅させることのないよう、市内全域から子どもたちを集め、存続させていきます。また少子化や全国で問題になっている小中学生の野球離れが深刻になっている中、在籍している子どもたちは野球が好き、あるいは野球に興味があるという理由で入団してきてくれた訳ですから、途中で辞めてしまうことなく全員を卒団式で送り出し、最低でも中学、高校まで選手を続けてほしいと願い指導しています。確かに野球は上手くなるのには時間がかかり、ユニフォームや道具を揃えるのにもお金の掛かるスポーツです。また、親御さんの協力も不可欠であり朝早くから弁当の準備、車の送迎や試合での審判など負担となるマイナスイメージもあります。しかし、団体競技だからその楽しさや、勝った時の嬉しさや負けた時の悔しさなど、やっていなければ味わえない何ともいえない感動が野球にはあります。たかが少年野球、されど少年野球でそのすばらしさをこの地域の一人でも多くの人たちに体感してもらえるよう今後も努力していききたいと思います。

もう一つは鳥羽から有名選手を輩出することです。過去には卒団生から甲子園に出場した選手はいましたが、未だ鳥羽からプロ野球選手が誕生していません。令和になった新時代に地元を代表するスター選手が現れることを夢見て、これからも活動を続けていきます。

本日はありがとうございました。

第55期歳末チャリティ募金は青少年育成に役立てていただくため、“鳥羽サッカースポーツ少年団にプロジェクター1台”“鳥羽第一野球スポーツ少年に軟式ボール10ダース”を寄贈しました。



R財団年次寄付認証ピンバッジ授与！！

●マルチプル・ポール・ハリス・フェロー Pin 1
松田 音壽 君
(R財団年次寄付累計2,000\$を達成)

※年次寄付または使途指定寄付、あるいはその合計で1,000ドル以上寄付した人は、その後1,000ドル寄付するごとにマルチプル・ポール・ハリス・フェローになる。2,000ドルから9,000ドルまで8段階ある。



5月22日分

- 濱崎君・鳥羽第一野球スポーツ少年団代表 大井伸記様、鳥羽サッカースポーツ少年団代表 松井保明様、ようこそ鳥羽ロータリークラブへ、歓迎いたします。
- ・松田音壽君、R財団年次寄付バッジ授与おめでとうございます。吉田一喜君、コラム楽しみにしております。
- 池田君・鳥羽第一野球スポーツ少年団代表 大井伸記様、鳥羽サッカースポーツ少年団代表 松井保明様、本日はご苦勞様です。小林さん、森岡さん、日曜日はご苦勞様でした。すごく良かったです。
- 宮濱君・鳥羽第一野球スポーツ少年団代表 大井伸記様、鳥羽サッカースポーツ少年団代表 松井保明様、本日はよろしく願いたします。
- ・19日、ロータリーYar!Yar!Concert、小林君、森岡君出演していただきありがとうございました。カッコ良かったです。
- 羽柴君・松井さん、大井さん、本日はよろしく願いたします。
- 吉田君・コラムさせてもらって、うれしいです。
- 小林君、19日(日)6クラブ音楽祭にはたくさんの会員が応援くださりありがとうございました。又、会より素敵な花束をいただきました。会長よりご褒美をいただきました。
- 濱口君・本日のゲスト大井様、松井様、ようこそ鳥羽RCへ、ゲスト卓話楽しみにしています。
- 中村(泰)君・大井伸記代表、松井保明代表、ようこそ鳥羽ロータリーへ。本日は卓話よろしく願いたします。
- 中村(幸)君・鳥羽第一野球スポーツ少年団代表 大井伸記様、鳥羽サッカースポーツ少年団代表 松井保明様、本日はありがとうございます。卓話楽しみにしております。
- 杉原君・大井伸記様、松井保明様、本日の卓話よろしく願いたします。
- 野村(一)君・鳥羽第一野球スポ少 大井様、鳥羽サッカースポ少 松井様、鳥羽ロータリークラブへようこそ。卓話楽しみにしています。
- 増田君・大井伸記様、松井保明様、本日はお忙しいなかありがとうございます。どうぞよろしく願いたします。
- ・5/19(日)6クラブYar!Yar!コンサート出場の小林さん、森岡さん、応援の皆さん、お疲れ様でした。素晴らしいパフォーマンスでした。

松田君・大井伸記様、松井保明様、本日ようこそ！よろしく！

中野君・鳥羽野球スポ少代表 大井様、鳥羽サッカースポ少代表 松井様、本日は宜しく願いたします。

西川君・都合により早退させていただきます。

中村(和)・大井伸記様、松井保明様、日頃から青少年育成、スポーツ少年団運営活動、本当に御苦勞様です。本日はよろしく願いたします。

・吉田一喜君、コラム楽しみにしています。

～ コラム ～

吉田 一喜 君

前回コラムでは、話し方の基本である、「え、あ、ま、あの～」を言葉の間に入れない話し方を練習することで、聞き取りやすくなるというお話をしました。今回は、言葉そのものについて、みなさまに質問しながらコラムをさせていただきます。

濱崎会長と私が、鳥羽ロータリークラブに入門した頃、志摩ロータリークラブとの合同懇親会でもクイズを出したことがあります。文化庁国語に関する世論調査から出題させていただきます。それではまず、「物事の肝心な点を確実に捉えること」は、1「的を得る」2「的を射る」答えは2です。続いて、「激しく怒ること」の慣用句は、1「怒り心頭に発する」2「怒り心頭に達する」答えは1です。文化庁によると言葉は、時代により変化するため間違えとは言いきれないとしながらも、本来の言い方より使われている言葉の方が多いものがあるそうです。あと4問質問します。

「噴飯もの」、1「おかしくてたまらないこと」2「腹立たしくて仕方ないこと」、答えは1ですが、1と答えた人は20%、2と答えた人は49%です。続いて、「流れに掉さす」、1「傾向に乗ってある事柄の勢いを失わせるような行為」2「傾向に乗ってある事柄の勢いを増すような行為」、答えは2ですが、正解を答えた人は23%、誤った答えを選んだ人は59%でした。続いて、「役不足」、1「本人の力量に対して役目が重すぎる」2「本人の力量に対して役目が軽すぎる」、答えは2です。続いて、「気が置けない」、1「相手に対して気配りや遠慮をしなくてよい」2「相手に対して気配りや遠慮をしなくてはならない」、答えは1です。本来の意味より、間違った認識で覚えている方が多い4つの例を出させていただきました。日本語の意味について意識しながら、覚えていってください。

以上でコラムを終わります。